

優しさは児童に宿り、未熟さは己に潜む

9月の末に、鹿足郡特別支援教育育成会が主催する宿泊体験学習が徳地青少年自然の家で実施されました。本校の子どもたちも、一泊二日の活動に参加しました。

その二日目の朝のことです。体験学習に出かけて、誰も居ない筈の特別支援学級の教室から女の子が一人、花瓶を抱えて出てきました。たまたま通りかかった大羽先生が、「どうしたの？」と聞くと、

「クラスの人が自然の家に行っていて誰も居ないから、花の水替えを昨日と今日はやっています。」と答えました。

話は変わって、自然の家の活動も退所式を終え、後は帰るばかりとなっていました。その時、手に何かを包むように持った子どもたちが走って来ると、担任の先生に、「先生、これ」と手の中のものを渡しました。何だろうと思いながら見ると、どんぐりです。

「校長先生にもちょうだいよ。」と、言うのと、

「ダメです。これは、風邪で自然の家に来れなかった人へのおみやげです。」との返事。

子どもたちの優しさと、自分の至らなさを感じた出来事でした。

4年生の学級の歌

4年生では、みんなで言葉を出し合いながら、学級の歌をつくりました。

ほっかほっか 4年生 あいのうた
作詞 4年生合作

ねえ 大好きなみんなへ 笑わないで聞いてくれ
大すきだなんて てるけどね
だけこの言葉以外 伝える事ができない
ほらね また思い出ついたらよね
みんな選んだみちはここで
よかったのか？なんてわからないけど…

みんな泣いて笑って過ごす日々に
隣に立っていることで
ぼくら 生きる意味になって
みんなにささぐ このあいのうた

ねえ あの日のぼくら 何の話をしてた
初めてのサプライズ ほっかほっかで
あれから色々あって 時にはけんかもして
分かりあうための時 過ぎたね
この広いぼくら空の下 スマイルを求めていつまでも

みんな泣いて笑って過ごす日々に
隣に立っていることで
ぼくら 生きる意味になって
みんなにささぐ このあいのうた

掲示物でみる津和野小学校



6年生のしゅんすけさんが、まちがってもいいから大きな声を出そう。と、言ってくれたからがんばれました。…… 3年田中りょう



野球部のみなさん、つわぶき杯にむけてがんばっていますね。おうえんしています。

左の掲示物は児童玄関前の掲示板にある「ぼく・わたしの見つけた運動会」です。自分の頑張りや、友だちや他の学年子どもの良さを見つけ、気付いたことがたくさん掲示してあります。

右の掲示物は職員室前の掲示板にある「あったかハート がんばりハート」という掲示物です。写真の写りが悪く分かりにくいですが、大きなハートの中に、メッセージを記した小さなハートが貼ってあります。

11月の行事予定

- 5(月)書き取り、計算大会
- 11(日)近県音楽発表会(5年生及び希望者参加)
- 12(月)就学時健診(来年度新入生17名)
- 15(木)稲成祭り(給食後下校)
- 17(土)津和野っ子フェスタ
- 19(月)振替休業日
- 20(火)歯科検診
- 22(木)歯科検診 跳び箱教室(3~6年)
- 28(水)学習公開日(5校時) PTA講演会(人権)